



令和7年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社 F F R I セキュリティ
代 表 者 名 代表取締役社長 鵜飼 裕 司
(コード番号：3692 東証グロース)
問 合 せ 先 常務取締役最高財務責任者 田 中 重 樹
(TEL. 03-6277-1518)

連結業績予想と実績値との差異および個別業績実績値と前期との差異
に関するお知らせ

令和6年5月14日に公表しました令和7年3月期の通期連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたしますとともに、個別業績の実績値につきましても前期実績と差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 令和7年3月期通期連結業績予想と実績値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,158	515	541	433	54.76
実 績 (B)	3,039	817	880	687	86.86
増減額(B-A)	△118	302	339	254	
増減率(%)	△3.8	58.6	62.8	58.7	
(ご参考)前期実績 (令和6年3月期)	2,446	497	540	432	54.64

差異の理由

ナショナルセキュリティ・サービスにおける長期案件では、研究開発や受託開発など、それぞれの業務形態で利益率が異なっており、令和7年3月期におきましては、利益率の低い業務の割合が想定を上回ったことや、ソフトウェア開発・テスト事業における解約の影響で売上高は未達となりました。費用面におきましては、国内セキュリティ人材の不足傾向から保守的な採用コストを見積もっていたことに加え、セキュリティ・エンジニアの中途採用が計画に対して遅れが生じた結果、採用関連費用及び人件費が想定を下回った他、外注予定作業の一部を内製化したことによる原価の減少などにより、営業利益及び経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が計画を上回る結果となりました。

2. 令和7年3月期通期個別実績と令和6年3月期通期個別実績の差異について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A)	1,980	467	476	381	48.21
当期実績(B)	2,587	793	812	629	79.64
増減額(B-A)	607	325	336	248	
増減率(%)	30.7	69.5	70.7	65.2	

差異の理由

売上高につきましては、セキュリティ製品の販売ライセンス数増加及び、経済安全保障重要技術育成プログラムの開始などによるナショナルセキュリティ・サービスの案件数増加による影響で増加しております。費用面におきましては、エンジニアを中心に人員数の増加や待遇の向上を行いました。売上高の増加がコストの上昇を上回り、売上高及び利益ともに前期実績を上回りました。

以上